

必要な添付書類チェックリスト表

書類名	確認	備考
事業認可申請書（表）		○登記簿と面積が異なる場合は、登記簿の値と実測地を下段( )で記入してください。 ※実測値であれば、その根拠資料も添付
事業認可申請書（裏）		○施行期間は、工程表の期間を記入してください ○工事実日数は、盛土工・整地工の日数を記入してください。 ○審査日がおおよそ2～3週間かかりますので、申請受付日の翌日から休日を含まず10日目の日から工程の初日以後にしてください。 ○土量を1.8m <sup>3</sup> /tで計算してください。よって総土量を1.8を掛けてt数を算出してから、トラックの総台数を算出した後、実日数で割ると一日台数となります。少数点があれば切り上げてください。
(1) 事業区域の位置図及び土砂等の搬入経路図		○位置図は、ゼンリン等を利用して周囲が判るものにしてください。○搬入路は、グーグルマップ等を利用して事業区域と土砂採取場所が判るようにしてください。
(2) 現況平面図		○現況の図面です。 地番や、寸法、面積を記入してください。
(3) 事業計画図(平面図、断面図、その他の施設図)		○断面図は、2点以上とり土量計算も記入してください。
(4) 排水計画図		○青線で、排水方向を記入してください。 ○自然浸透の場合は、必ずその旨を記入してください。
(5) 工程表		○申請書裏面の施工期間や、工事実日数の算出基礎となりますので実合がつくようお願いします。
(6) 土地登記簿謄本		○原本です。
(7) 公図の写し及び周囲の利用状況図		○原本です。 ○事業区域が判るよう色塗りをしてください。
(8) 申請者が事業区域の土地所有者でない場合にあっては、申請者と当該土地所有者との契約書等権利関係を明らかにする書類の写し		○土地売買契約書や賃借契約書等です。
(9) 申請者(事業主・施工者)の住民票又は、法人登記簿謄本		○事業主と事業施工者ともに必要です。 ○原本です。
(10) 道路、河川又は水路の占用許可書の写し		○土地改良区、耕地課、土木課等の写しをつけてください。
(11) 発生場所ごとの土砂等が第7条第1項第2号の基準を満たしていることを証明する証明書(公的機関発行のもの)		○証明書は検査項目の基準に満たしているもので、採取から3ヶ月以内のもので。
(12) その他市長が必要と認める書類		○着工前写真 等